

住吉公園

沿革と概要

住吉公園は、その昔住吉大社の馬場であり遠く万葉集にも「住之江の岸の松が根うちさらし寄り来る波の音の清しも」と歌われ、更に多数の和歌に歌われているところを見ても、海岸近くに存在し、飛鳥・奈良朝の頃から公園として既に形作られていたことがうかがわれる。

このため明治6年(1873年)1月15日付け太政官布達第16号に基づいて、同年8月2日に大阪では最古の歴史ある公園として開設された。

住吉公園が現在の形態に改良され始めたのは、大正年代に入ってからで、大正7年(1918年)から13年の間に大改造された。その誘因となったのは、明治18年(1885年)の阪堺鉄道の開通によって、公園周辺に民家が建ちはじめ、来園者の増加に伴って園内に茶店や料理店が建ち、公園の風致を害していたことや、沼沢の埋没による排水不良に加えて、松の根元の踏み固めによる松の衰弱や枯死が目立ち始めたことによる。更には国道26号が住吉公園を南北に通過することが決定され、施設の一部が撤去の対象となったからである。

この間の大改修によって、現在の住吉公園の原形が出来上がった。公園の中央部を東西に通じている潮掛道は、昔住吉大社に参拝する船人や渡航者等の参道であり、黒松の繁る美林の沿道であったが、現在では黒松は減ったものの常夜灯や灯籠などは、当時の名残をとどめている。

戦前、戦後の園内荒廃に伴い、昭和20年(1945年)から復旧に着手し、昭和27年(1952年)1月には、都市計画決定(建告第75号、大阪都市計画、第3号、面積10.87ha)され、昭和31年(1956年)4月の都市公園法公布によって管理してきたが、公園敷地の一部に都市公園としての効用を全うすることが出来ない物件があるため、一部除籍されている。

昭和48年(1973年)6月には、住之江競艇運営協議会から、体育館として建物とその敷地1,857.9平方メートルが寄贈され、更に、公園西部においても昭和54年(1979年)には、住吉公園集会所が寄贈され、同時に周辺整備も行われた。又、昭和49年(1974年)には、当時阪神高速大阪堺線沿いにあった高灯籠(基礎右横のみ)を本公園内に設置許可をして移設復元している。

昭和63年(1988年4月)から始まった「花ふる大阪」事業による潮掛道改修に引き続き、大正の大改修以来70余年を経て老朽化した心字池や沈床花壇などの修景施設改修の必要性が生じ、水の回廊計画として平成2年度から3ヶ年計画でこれらの施設の改修を実施している。また、これと並行して平成2年度から実施した自家生産を基本とした花の10万本計画も目標を達成している。平成5年度には、水と花が調和した魅力ある公園として完成する。

公園周辺部は、市街化され南海電鉄本線も高架化されて、交通も便利な地区であるためスポーツ、散策、遊戯等老若男女を問わず、四季を通じて幅広い層の格好の憩いの場として府民一般に親しまれている。

「国道26号浪速共同溝整備事業」

平成11年度から大阪国道事務所において安全で快適な道路又は、歩行空間の確保、都市景観の向上、情報通信ネットワークの信頼性の向上を目的とした無電柱化事業として国道26号地下空間に電気・通信ケーブル等を収容する電気線共同溝工事が行なわれることになり、工事期間中の道路迂回路を住吉公園内に設置された。

復旧方法・区域を細部にわたり協議した後、平成 21 年度に本復旧工事を大阪国道事務所において行なわれることとなった。

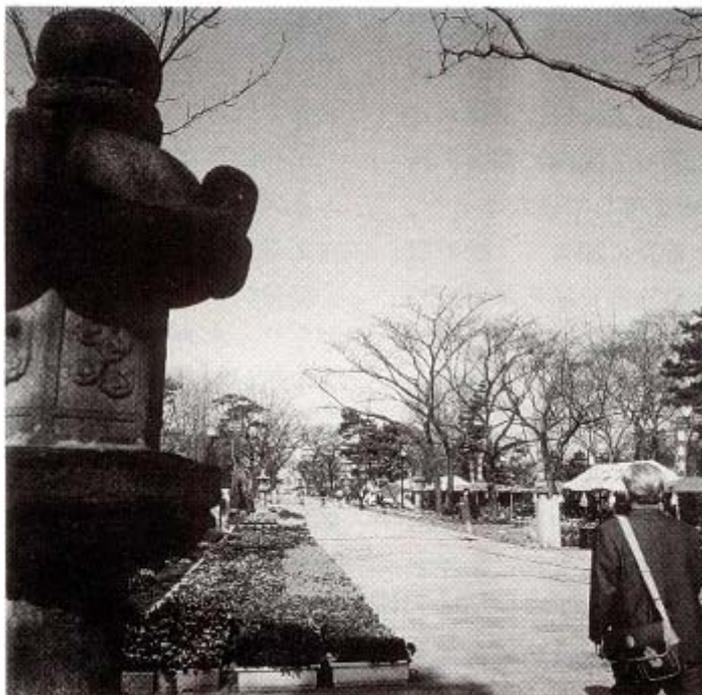
「公園施設の改修」

体育館屋根、便所等の施設改修を平成 12 年度から平成 16 年度までに行ない老朽化している主な施設の改修が概ね完了した。

【写真】昭和 8 年頃 潮掛道（伊達氏提供）



【写真】平成 5 年 潮掛道



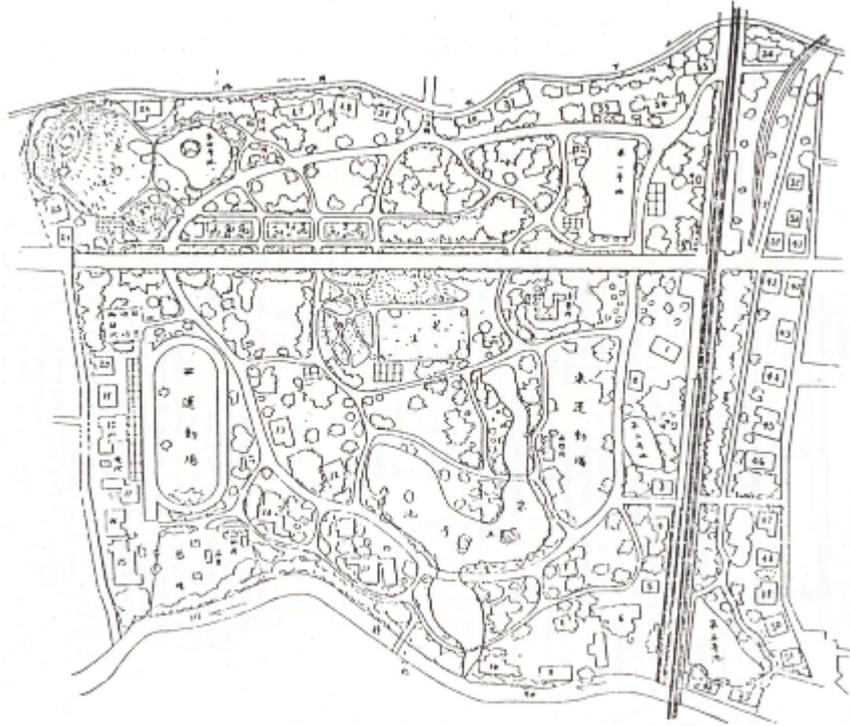
住吉公園の経緯

| 年 月 日 | 項 目 |
|-----------|--|
| 明治 6. 8 | 太政官布告により住吉大社の全域を公園指定。面積 197,000 m ² (59,682 坪) |
| 8. 10 | 社域と公園地を分離 127,400 m ² となる |
| 40. 4 | 園内巡査派出所が設置され、園内周辺の整備にあたる |
| 大正 7 | 国道 26 号の工事、細井川の拡幅に伴い園内大改造に着手し、民間家屋の移転、公園用途からの廃止、園路新設、池の改修を行う。 |
| 13 | 国道 26 号が公園を通過し、運動場が廃止され、公園拡張が計画される。 |
| 昭和 20 | 終戦後、園内荒廃復旧に着手 |
| 27. 1 | 都市計画決定 (建告第 75 号、大阪都市計画第 3 号、面積 10.87ha) |
| 29. 3. 31 | 都市計画変更 (建告第 446 号、第 94 号) |
| 31. 10 | 都市公園法公布により公園敷地の一部除籍を行う |
| 34. 10 | 近畿財務局と貸付契約 無償 24,697.85 坪、有償 1,412.84 坪 |
| 35. 4 | 近畿財務局と貸付契約変更 無償 23,492.84 坪、有償 1,351.28 坪 |
| 36. 2 | 近畿財務局と貸付契約変更 無償 23,557.93 坪 (77,877.45 m ²) |
| 38 | 便所 1 棟、保安灯 9 灯増設 |
| 39 | 管理事務所改築、保安灯 7 灯増設 |
| 40 | 園路舗装工事、スコアボード新設、野球場改修 |
| 41 | 保安灯 6 灯増設一部ケーブル入れ換え |
| 42 | 八千代波垣新設 |
| 43 | 保安灯 11 灯増設 |
| 44 | 庭球場フェンス張り替え |
| 45 | 心字池改修工事が始まる。児童遊戯場改修 |
| 46 | 砂場新設 |
| 47 | 東側園路 (体育館前迄) 改修工事始まる 便所 3 棟改修 |
| 48 | 南海本線立体交差化事業により公園東部境界沿い樹木移植 |
| 6. | 住之江競艇運営協議会より体育館の寄贈を受ける (用地 1,857.90 m ² 共) |
| 49 | 売店改築工事、揚水施設工事、時計台新設工事 |
| 50 | 体育館競技室改修工事、詰所新設工事 |
| 7. | 近畿財務局と貸付契約変更 無償 77,665.08 m ² |
| 51 | 防護柵設置工事 |
| 52 | 野球場バックネット一部塗装 |
| 53 | 心字池柵設置が始まる |
| 昭和 54 | 集会所開館、住之江競艇運営協議会より集会所の寄贈を受ける。 倉庫新設工事、下水管布設工事 開設面積 79,735.35 m ² |
| 56. 8 | 保安灯増設 (3 灯) |
| 57. 3 | 南海本線立体交差化事業による駅前整備 |

| 年 月 日 | 項 目 |
|----------|--|
| 57. 7 | 体育館屋根塗装 |
| 58. 3 | テニスコート全天候型に改修、園路出入口改修（身障者改修）、配水管改修 |
| 8 | 保安灯ケーブル改修 |
| 12 | 体育館冷却塔遮断壁設置 |
| 59. 9 | 体育館クーリングタワー改修 |
| 60. 3 | 野球場附属舎改築、野球場スコアボード改修 |
| 61. 3 | 壁泉改修 |
| 62. 1 | 壁泉休憩所改修 |
| 3 | 砂場補修、心字池乱杭設置、保安灯改修 |
| 11 | 休憩所新築（RC造平屋建、建築面積 23.04 m ² ） |
| 63. 3 | 壁泉設備、壁泉前広場改修、保安灯改修 |
| | 第1次「花ふる大阪」事業はじまる |
| 4 | パーゴラ補修 |
| 11 | 野球場内野改修 |
| 平成 元 . 3 | 車止柵設置（9基）公園事務所周辺整備、体育館屋根塗装 |
| | 「花ふる大阪」事業の一環として、石畳の並木道整備 |
| 7 | 野球場ダッグアウト改修、駐車場整備 |
| 11 | 「花ふる大阪」事業により園内サイン設置 |
| 12 | 児童遊戯場遊具補修、保安灯改修 |
| 2. 3 | 「花ふる大阪」事業によりトイレ新築（RC造平屋建、建築面積 30.45 m ² ） |
| 11 | 体育館外装及び二階体育館室床補修、台風による倒木処理 |
| 3. 3 | 「花ふる大阪」事業により園内サイン・屑籠設置 |
| | 野球場外周フェンス補修、体育館床タイル張り替え、樋門改修 |
| 4 | 第2次「花ふる大阪」事業はじまる。サブタイトルは、「愛パーク大阪」事業 |
| 12 | 花壇改修 |
| | 「愛パーク大阪」により心字池改修工事はじまる |
| 4. 3 | 「愛パーク大阪」によりベンチ設置・段差解消・スロープ設置 |
| | 集会所内装補修 |
| 9 | 体育館多目的室改修、集会所内装改修 |
| 10 | 「はなみづき事業」により沈床花壇改修工事はじまる |
| 5. 3 | 心字池改修完了 |
| | 「府営公園ハートフル事業」により身障者用トイレ新築（RC造平屋建、建築面積 22.71 m ² ） |
| | 作業場新築（鉄骨造平屋建て、建築面積 132.0 m ² ） |
| | 野球場補修 |
| 9 | 売店（2棟）移転改築（鉄骨造平屋建、建築面積 21.16 m ² /棟） |
| | ラジオ塔周辺整備 |

| 年 月 日 | 項 目 |
|----------|--|
| 10 | 沈床花壇改修完了、潮掛小径整備 |
| 10 | 住吉公園開設 120 周年記念行事を実施 |
| 6. 10 | 第 10 回都市公園コンクール管理運営部門で建設事務次官賞を受賞 |
| 8. 5 | 住吉公園「花パークフェスタ」を開催 |
| 10. 3 | 心字池水質浄化装置、新井戸用汲み上げポンプを取り替え |
| 11. 3 | テニスコートの補修 |
| 12. 1 | 建設省大阪国道工事事務所が施工する住之江共同溝工事に対し、公園西側及び西公園の一部を国道 26 号の迂回のために占用許可 |
| 3 | ほっとコーナー（心字池横四阿）完成 |
| 7 | 体育館屋根改修 |
| 15. 4. 1 | 臨海公園事務所の管内に入り、公園管理を（財）大阪府公園協会に委託 |
| 16. 3 | 運動場横の便所改築 |
| 17. 3 | 児童遊戯場の便所改築 |
| 18. 4 | 指定管理者制度の導入により、都市公園住吉公園管理共同体が管理運営 |
| 21. 1 | 心字池循環ポンプを取り替え |

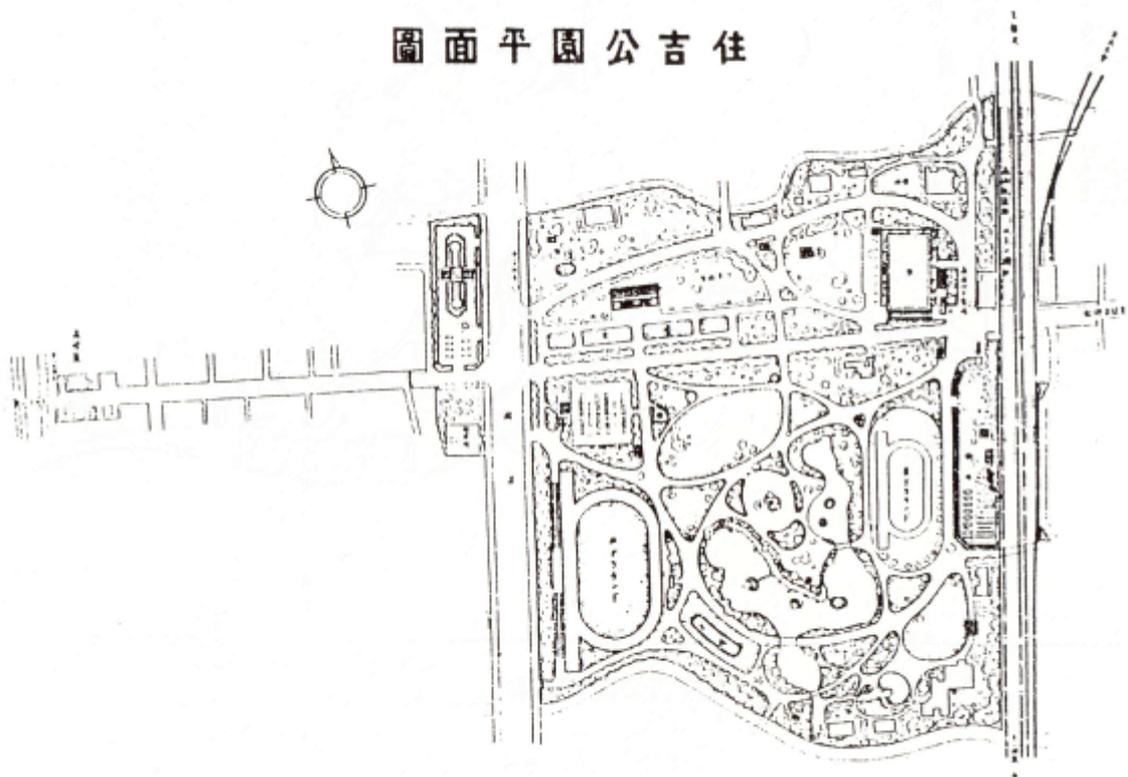
【図】住吉公園平面図 大正期



住吉公園平面図 大正期

【図】昭和初期

住吉公園平面圖



昭和初期

【写真】昭和 36 年 住吉公園（中央部）と住吉大社（右の木立ち）



【写真】平成 4 年 住吉公園と住吉大社

